

講演テーマ

“Well-being for All” の実現に向けて



豊田通商における 共生と社会課題解決への 取り組み

豊田通商株式会社
シニアエグゼクティブアドバイザー

加留部 淳氏 Karube Jun

2026

6 | 28 日

[定員:400名]

時間 13:20~14:50

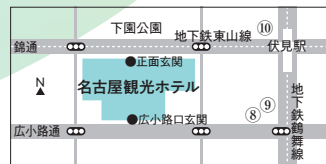
参加費 無料 ※事前申込みが必要です。

会場 名古屋観光ホテル 那古の間(東)

〒460-8608 名古屋市中区錦一丁目19-30

名古屋市営地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見」駅 ⑧⑨⑩番出口から徒歩約2分

主催/日本福祉大学
日本福祉大学後援会



【講演概要】

日本福祉大学が創立70周年を経て目指す未来、それは「Well-being for ALL (すべての人のしあわせ)」の実現です。

本記念講演では、グローバルに社会課題解決を実践する豊田通商株式会社の加留部淳氏をお招きします。

豊田通商とアフリカのつながりは、ほぼ1世紀にわたります。始まりは1922年に手掛けた綿花の輸入でした。それを受け継ぎ、現地の雇用創出やインフラ整備、医療支援を通じて「ともに成長する」ビジネスを築き上げてきた加留部氏。その情熱的な歩みから、地域や国境を越えて「他者のしあわせ」を形にするためのヒントを学びます。

【略歴】

1976年4月 豊田通商株式会社 入社

1999年6月 同社 物流部長

2004年6月 同社 取締役(業務本部長補佐)兼 物流部長

2006年4月 同社 執行役員(業務本部長補佐)

2008年6月 同社 常務執行役員(機械・エレクトロニクス本部長補佐)

2011年6月 同社 取締役社長

2018年4月 同社 取締役会長

2022年6月 同社 シニアエグゼクティブアドバイザー 就任

(現在に至る)

日本福祉大学では、2004年より「はじめてのふくし」を発行しており、そこでは「福祉」を「ふくし」と表記しています。

ふつうのくらしのしあわせ。

SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」社会を目指すことは、

「ふくし」とつながっています。

はじめてのふくし



<https://www.n-fukushi.ac.jp/hajimete/>